

開 放 治 療 エ ン タ テ イ ン メ ン ト

世界の どこにでも ある、場所

Anywhere
in the world

脚本・監督:大森一樹

『ヒポクラテスたち』『抱する女たち』『ゴジラvsキングギドラ』

音楽:かしぶち哲郎 演奏:ムーンライダーズ 国立オペラカンパニー 青いサカナ団 モルダウ・ミュージック

挿入曲:「浜辺の歌」畠山美由紀 with ASA-CHANG & ブルーハッツ

「黄金虫」遠藤賢司 エンディングテーマ:「花のまち」小川美潮

アルバム「にほんのうた」(commons)より

遊園地

出演:熊倉功 丸山優子 坂田鉄平 松村真知子 大関真 大竹浩一 白倉裕二 高橋修 三谷悦代 西海健二郎 出口賢也 田上ひろし 石倉良信 山崎大輔 山口麻衣加 嶋田真 仲井真徹
野添義弘 柳田衣里佳 古藤ロレナ アベティン 佐原健二 水野久美 企画・製作・制作プロダクション:ADKアーツ 配給:グアバ・グアボ ©2011ADKアーツ sekadoko.jp

容疑者がいて、音楽隊がいて、象がいて、コンバット部隊がいて、新聞記者がいて、銀座のママがいて、インドネシアの取材班がいて、警察がいて、医者がいて、患者がいる。そして、あなたもココに、いるかもしれない。



迷い込んだのは、現代社会のワンダーランド。

丘の上にある寂れた遊園地と動物園。そこへ詐欺容疑で指名手配中の男が逃げ込んでくる。男を出迎えたのは、動物と会話する女、話のスケールの大き過ぎる老人に、ゲリラと戦う兵士たち。実は彼らは神経科クリニックの患者で、壮絶な経験によって負った心の傷を、園内で思い思いに過ごすことによって癒しているのだった。やがて患者たちの妄想が妄想を呼び、警察や裏社会の人間をも巻き込んだ一触即発の事態が発生。誰がまともで、誰がおかしいのか？ 男の運命は!?

泣いて、笑って、悩んで、病んで。群像劇の名手・大森一樹監督が贈る、開放治療エンタテインメント。

医師免許を持ち、『ヒポクラテスたち』『法医学教室の午後』など医療をテーマにした作品を多数手掛けてきた大森一樹監督が、ついに現代日本に広がる「心の病」に斬り込みます。フィリップ・ドロカ監督のカルト傑作『まぼろしの市街戦』からインスパイアされた本作は、神経科のデイケアが行われている遊園地と動物園を舞台に、心に傷を抱えた老若男女のちょっとシュールで可笑しい人間模様を描く群像劇。笑いあり、涙あり、アクションあり、サスペンスあり、ロマンスありの怒濤の展開の中に、大らかな希望が浮かび上がっていきます。

※『まぼろしの市街戦』(1966)……第一次世界大戦末期、住民が逃亡してめぬの殻となったフランスの町に精神病院の入院患者たちが繰り出していき様を、偵察にやって来たイギリス兵の視点から描いた風刺喜劇

劇団スーパー・エキセントリック・シアターの実力派俳優が総出演!

一癖も二癖もある登場人物たちを演じるのは、三宅裕司率いる劇団スーパー・エキセントリック・シアターの実力派俳優たち。「ミュージカル・アクション・コメディ」を掲げる同劇団の舞台で鍛えた身体表現で、絶妙なアンサンブル演技を繰り広げます。さらに水野久美、佐原健二といった日本映画を代表する名優がユニークな役柄で登場。テレビドラマやCMで馴染みの顔はいないけれど、一目見たら忘れられない強烈な個性の持ち主ばかりです。

「にほんのうた」が、スクリーンから聴こえてくる。

歌、それは人の心を癒し、心を解き放ち、心を駆り立てるもの——。全編を通して音楽が重要な役割を果たす本作に、坂本龍一が監修をつとめ、著名アーティストが童謡や唱歌を未来に歌い継ぐCDアルバム「にほんのうた」からの楽曲を使用。「シャボン玉」、「黄金虫」、「浜辺の歌」、「花のまち」といった、誰もが口ずさんだことのある歌の数々が登場人物たちの心に寄り添うように流れ、観客をあたかくて懐かしい場所へと誘います。



舞台上に出現!もうひとつの「世界のどこにでもある、場所」

2010年8月、11~12月、2度にわたって、大森一樹総合演出による本作のスピントフ2作品を上演。映画と演劇の両方を楽しめます。

監督・脚本:大森一樹 『ヒポクラテスたち』『恋する女たち』『ゴジラvsキングゴジラ』

出演:熊倉功 丸山優子 坂田鉄平 松村真知子 大関真 大竹浩一 白倉裕二 高橋修 三谷悦代 西海健二郎 出口哲也 田上ひろし 石倉良信 山崎大輔 山口麻衣加 嶋田真 仲井真徹 野添義弘 柳田衣里佳 古藤ロレナ アベティン 佐原健二 水野久美 音楽:かしぶち哲郎 演奏:ムーンライダーズ 国立オペラカンパニー 青いサカナ団 モルダウ・ミュージック 挿入曲:「浜辺の歌」島山由紀 with ASA-CHANG & ブルーハッツ 「黄金虫」遠藤賢司 エンディングテーマ:「花のまち」小川美潮 挿入曲・エンディングテーマ:アルバム「にほんのうた」(commons)より 企画・製作・制作プロダクション:ADKアーツ 制作協力:劇団スーパー・エキセントリック・シアター 技術協力:サムシングクリエイション 配給:グアバ・グアボ 日本/2011年/カラー/HD CAM./16:9/STEREO/97分 ©2011ADKアーツ sekadoko.jp

特別鑑賞券 1,500円(税込) 絶賛発売中!!
[当日一般 1,800円(税込)の処]

劇場窓口でお買い求めの方に、
あなたのストレス度が一発でわかる
「ストレスチェック機能付きスケール」
をプレゼント!(数に限りがあります)



2011年2月26日(土)よりロードショー

順次ロードショー

シネマート新宿 03-5369-2831	東京	ヒューマンラストシネマ渋谷 03-5468-5551	東京
シネマスコレ 052-452-6036	名古屋	シネマまえばし 027-231-8000	前橋

シネマート心斎橋 06-6282-0815	大阪
元町映画館 078-366-2636	神戸